

令和6年度 一般社団法人今治市越智郡柔剣道連盟 事業報告書

I 事業の概要について

5年前に猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症も第5類へと移行し、その後は感染防止対策を講じながら諸大会や行事を開催することができた。

II 柔道剣道振興事業の実施について

1 趣旨・目的

柔道及び剣道の研究錬磨に努め、心身の鍛錬、健康の保持増進を図り柔道・剣道の振興発展を目的とするとともに、青少年の健全育成の一翼を担うことを目的としている。

2 事業内容

(1) 今治地区柔道剣道大会—先覚者顕彰—の実施

ア 事業目的

先覚者の業績を讃え敬う心を養い、試合を通して互いに切磋琢磨し、青少年の健全育成を目的とした準会員など対象の武道大会を実施する。

イ 実施内容

大会は7月7日に例年通り来賓を招待し、玉川総合公園体育館で開催した。感染予防に配慮したうえで実施したが、選手、引率者、審判員と応援の方を含めて、約500名の参加を得た。

(2) 柔道・剣道の各大会等への補助と支援

ア 事業目的

柔道と剣道の各大会等への補助を行い、武道大会を通して武道の振興及び青少年の健全育成を図る。

イ 実施内容

柔道は、愛媛県少年柔道今治大会を8月25日に今治市営中央体育館で実施し、熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がった。

剣道は、今治地区剣道錬成大会を7月21日に今治市営中央体育館で、職域地域対抗剣道大会を12月15日に朝倉B&G海洋センター第1体育館で開催し、双方とも白熱した試合が展開された。

(3) 各地区武道大会等の開催と全国大会出場選手への奨励と支援

ア 事業目的

地域に根ざした武道の振興発展を促進するために、柔道と剣道の各地区大会等を奨励し、当連盟が各地区の武道大会や活性化に協力し支援する。

イ 実施内容

大会費用等の援助は6団体中次の5団体に行った。

玉川柔道会 150,000 円、桜井剣道会 30,000 円、宮窪剣道会 30,000 円、

清水剣道会 30,000 円、朝倉剣道会 30,000 円

※ 波止浜剣友会が主催する大会は、内部事情により中止された。

柔道の地区大会・県大会を制し、全国大会に出場した選手に対して計 40,000 円の激励金を支給した。

また、武道活性化対策として、武道勧誘ポスター募集と大型スーパーに展示、柔道では地域移行で中学生の指導育成、剣道では、女子部や女性幼少年指導者講習会参加への補助、市内稽古場への補助、幼稚園児へ勧誘の為の剣道体験会補助等をした。

(4) 武道講演会

ア 事業目的

会員の識見を高め武道の振興発展のため、県内外の講師を招聘し講演会を開催する。

イ 実施内容

剣道は、令和 7 年 2 月 23 日に玉川総合公園体育館で、渡部 教士八段を講師として、基本稽古を中心にした指導者講習を行った後、全員で地稽古を行い、充実した時間を過ごせることができた。なお、柔道はスケジュール調整ができず、令和 6 年度は中止した。

(5) 鏡開き式

ア 事業目的

その年の稽古始めとして、師弟ともに一年間の健康を祈念し武道精進を誓って鏡開き式を行う。その後「心技体」の向上のために合同稽古を行う。

イ 実施内容

令和 7 年 1 月 5 日に今治警察署道場で、市長や警察署長などの来賓を招き、鏡開き式を行った。式の後には稽古始めとして、柔道、剣道それぞれが合同稽古を行い、稽古終了後は用意したお祝いの紅白餅と、子ども達には参加賞の図書カードも配って終了した。

3 まとめ

今年度も、感染症対策に配慮しながら柔道も剣道も市内の施設を借りて稽古に励むことができた。また感染症がほぼ収まっている状況の中とはいえ、大勢が集まる大会や講習会等でも感染防止対策を十分に講じて実施することができた。

ただ、今治の武道発展に大きな貢献をされた矢野名誉会長が 11 月 12 日に、鈴木顧問（前会長）が 12 月 9 日に続けて亡くなられたことは、当連盟としても大きな痛手であり、とても残念で悲しい出来事だった。

Ⅲ 土地賃貸事業の実施について

1 趣旨・目的

当法人の所有である土地を愛媛県と賃貸契約を結び賃貸収入を得て当法人の実施事業に充てている。

2 事業内容

今治市別宮町五丁目 208 番 1 の宅地 1100.82 平方メートルの賃貸料収入 2,148,300 円を得た。